

## 日本精神科病院協会雑誌 投稿規定

1. 投稿原稿として精神医学, 精神医療に関する論文 (原著論文, 症例報告, 総説, 短報, 意見コーナーなど), 記事 (海外視察などの報告ほか) を募集します。
2. 著者は, 原則として日精協会員登録者に限ります。著者に日精協会員を含まない場合には日精協会員の推薦があるもの, 広報委員会で承認を得た場合に限ります。他誌へ掲載したものおよび二重投稿は不可とします。
3. 原稿の採否は, 広報委員会で決定します。
4. 内容のプライバシーおよび個人情報管理義務に関しては, 著者の責任において十分配慮してください。
5. 原稿の作成については下記にご注意ください。
  - ①本文, 文献, 図表を合わせて, 原著論文については横書きで8,000字以内, 症例報告については6,000字以内, 短報, 意見コーナーは4,000字以内とします。記事は, 海外視察などの報告は8,000字以内とします (視察場所が複数でも1報告にまとめてください)。  
その他はそれぞれの記事に規定した文字数とします (図, 表, 写真は原稿用紙1枚とします)。
  - ②論文原稿には, 題名, 著者名, 所属名, 英文題名, 著者名ローマ字を付けてください。
  - ③外国の人名, 地名はカタカナを用い, 必要な場合に限り ( ) 内に原語を記入してください。
  - ④キーワード (5個以内) を日本語と英語で付けてください。
  - ⑤文献は10個以内とし, 執筆者名: 論文タイトル, 刊行物名, 巻数 (号): ページ数, 発行所, 所在地, 発行年. の順に記載し, 著者名のアルファベット順に並べ, 下記の例のように統一してください。  
注Ⅰ: 著者多数の場合は3名を記載し, その他は「他」[et al] と記載してください。  
注Ⅱ: 電子媒体からの文献引用は, 電子媒体以外に文献が存在しない場合に限ります。記載順は, 執筆者名: 論文タイトル, webサイト管理団体, 掲載日, 〈アドレス〉 (最終閲覧日) としてください。
    - 1) 花井忠雄: 精神医療・福祉「改革」の動向と精神科医療・福祉のこれからについて. 日精協誌 27 (5): 25 - 33, 2008.
    - 2) 厚生労働省精神保健福祉対策本部: 精神保健医療福祉の改革ビジョン. 厚生労働省. 2004. 9. 〈<http://www.mhlw.go.jp/topics/2004/09/dl/tp0902-1a.pdf>〉 (2012. 1. 10)
    - 3) 佐藤光源, 樋口輝彦, 井上新平編集: 米国精神医学会治療ガイドライン第2版. 医学書院, 東京, 2008.
    - 4) Zubin J, Spring B: Vulnerability a new view of schizophrenia. J Abnorm Psychol 86: 103 - 126, 1977.
6. 本誌に掲載された論文などの著作権 (著作権法第27条, 第28条の権利も含む) は日本精神科病院協会に帰属します。日本精神科病院協会に帰属する著作権を利用するときは, 日本精神科病院協会の事前の書面による許諾を必要とします。
7. 日本精神科病院協会利益相反 (COI) に関する指針に基づき, 規定の報告書を提出し, 寄稿される論文の内容に関して利益相反がある場合には論文末尾に明記してください。  
とくに研究に関して資金提供, 雇用関係などによる利益相反がある場合には関係した営利目的の企業・団体名を明記してください。  
報告書が提出されない場合, 投稿は受け付けません。  
記載例 (ない場合): 本論文について開示すべき他者との利益相反はない。  
記載例 (ある場合): 利益相反あり。本研究に関する費用は〇〇〇 (企業名・団体名) が (一部) 負担した。
8. 論文, 記事は規定文字数までは無料ですが, 超過する場合には超過費用をいただくこともあります。カラー図版は実費負担となります。投稿論文の原稿料はお支払いしておりませんのであらかじめご了承ください。また, 別刷を希望される方は, 直接出版社にお申し込みください (100部単位)。著者校正は原則1回とします。
9. 原稿はEメール (添付ソフト名, 版などを明示) にて協会事務局へお送りください。  
(CD等の記憶装置使用の場合は, 使用ソフト名, 版等を明記してください)。

原稿送付先 (メール) kouhou1@nisseikyo.or.jp

(郵 送) 〒108-8554 東京都港区芝浦3-15-14

公益社団法人 日本精神科病院協会事務局